

# 一般質問 (要旨)

## 市政について問う

★…一問一答方式

- 伊藤 大輔 (民進党・市民フォーラム)**
  - 小・中学校の土地にかかわる国有地
  - オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み
  - 広域行政の推進
  - 八ヶ岳キャンパ
- 安東 太郎 (たちかわ自民党・安進会)**
  - ゲリラ豪雨対策について
  - 子供の貧困対策について
- 木原 宏 (たちかわ自民党・安進会)**
  - 「立川市発達支援計画」の取り組みについて
- 松本あきひろ (たちかわ自民党・安進会)**
  - 地域猫対策について
  - 交通安全対策について
  - 学校給食共同調理場の状況について
  - 富士見町周辺地域の状況について
- 高口 靖彦 (公明党)**
  - 我がまちの2025年問題について
  - 子ども達が健やかに育ちゆくために
  - 防災・減災について
- 江口 元気 (たちかわ自民党・安進会)**
  - 国民保護計画について
  - 防災について
  - 南武線の高架化について
- 大沢 純一 (公明党)**
  - 砂川地域の雨水対策について
  - 孤独死対策について
  - 若い世代の転入・定住促進について
- 福島 正美 (公明党)**
  - 保育園の待機児解消に向けて
  - ごみの不法投棄・ポイ捨て防止について
  - コミュニティ道路の整備について
- 永元須摩子 (日本共産党)**
  - 教育行政について
  - 高齢者が安心して過ごせる環境について
  - 平和に関する取り組みについて
- 大沢 豊 (緑たちかわ)**
  - 働く人が安心してできる契約制度を
  - 障害のある職員の雇用について
  - 自治体におけるLGBT支援と全国首長アンケートについて
- 門倉 正子 (公明党)**
  - 防災・減災対策について
  - 健康寿命の延伸に向けた取り組みについて
  - 市道2級21号線と市道2級20号線(林泉寺通り)交差点における安全対策の強化を！
- 瀬 順弘 (公明党)**
  - まちづくりの進め方について
  - 富士見町の諸課題について
  - 後期高齢者医療保険料の納付について
  - 路面下空洞調査について
  - 市内の街路灯などのLED化について
- 中町 聡 (日本共産党)**
  - 防災対策について
  - 保育行政について
- 上條 彰一 (日本共産党)**
  - オスプレイの墜落事故について
  - 生活保護行政について
  - 豪雨災害対策について
- 谷山きょう子 (立川・生活者ネットワーク)**
  - (仮称) 街路樹更新計画策定について
- 大沢 純一 (公明党)**
  - 公共施設等総合管理計画は、都市基盤整備の施設計画の全体像が見える改訂版を
  - 単独調理校を維持しながら、衛生管理上の安全性を維持・向上させることは本当に難しいか？
  - それぞれが個を認め合える多様な社会への「人権の意識づくり」は進んでいるか？
  - 貧困と暴力などにさらされている子どもたちを大切にしている学校・社会へ
- 佐藤 寿宏 (たちかわ自民党・安進会)**
  - 医療廃棄物について
  - 砂川七番モノレール駅、駐輪場設置について
  - 癌治療の現状について
- 山本みちよ (公明党)**
  - 市民の健康を守るために
  - 平和事業について
- 中山ひと美 (たちかわ自民党・安進会)**
  - 「安全・安心」なまちづくりを！
  - Tokyo2020「オリンピック・パラリンピック」を夢のせて！
  - 暮らしやすいまちにするために
- 松本 まき (民進党・市民フォーラム)**
  - 立川市の交通対策と富士見町のまちづくりについて
  - 給食の食器について
  - がん対策を含む健康対策について
- 稲橋ゆみ子 (立川・生活者ネットワーク)**
  - スクールソーシャルワーカーの担う役割とは？
  - 2025年高齢化のピークに向けた身近な相談体制について
  - 水と緑のまちづくり

### 入学準備金の支給時期 早めては

新中学1年生は本年度から実施  
安東 太郎 (たちかわ自民党・安進会)

**問** 子どもの貧困対策については、支援などを推進するの方向が示されました。就学援助制度はそういった対策の一つですが、特に入学前は費用負担が多いため、就学援助のうち、新入学生用品費の前倒し支給制度を導入する自治体が増えてきています。26市では2市が先行して実施していますが、本市でも導入すべきだと考えます。また、夜間中学校の通学者は、就学援助の対象となっているのでしょうか。

**答** 義務教育の就学を援助する就学援助制度について、入学準備金の支給時期を入学前に早めている自治体が全国的にふえています。本市としても実施できることから早急に対応したいと考え、まずは新中学校1年生の保護者を対象に本年度から先行実施し、新小学校1年生へは平成30年度に実施したい。また現在、夜間中学校在籍者は、就学援助規則では対象と明文化はしていませんが、今後規則の改正を含め検討していきます。

### 小中学校にかかる国有地の購入を

今後の地代、検討課題だと考える  
伊藤 大輔 (民進党・市民フォーラム)

**問** 小中学校の土地の中で、昔農道や水路として使われていた「赤道」や「青道」と呼ばれる土地や相続の物納などで国有地となった土地の借地料を、国や都へ1年で約80万円支払っています。これまで合計で幾ら支払ってきたのか伺います。今後20年の期間で考えれば、借地料を払い続けるよりも、購入し、市の財産とした方が後年度負担を考へてもはるかに合理的です。対象の土地購入について、議論を始めるべきです。

**答** 国有地は4件で平成3年から計約1億1千325万円、都用地は1件で昭和46年から計約1億3千437万円となり、国有地と都用地の合計で約2億4千769万円を支払ってきたことになりました。学校の用地の購入については、新校舎建設など特別な事情がある場合は、財政状況などを勘案し進めていきたいと考えていますが、ご指摘の趣旨を勘案し、今後の地代である後年度負担については、検討すべき課題だと考えています。

### 富士見町団地の状況について

建てかえなどとなった場合は、支援したい  
松本 あきひろ (たちかわ自民党・安進会)

**問** 富士見町団地は賃貸が約千世帯、分譲が約900世帯で、昭和43年に東京都住宅供給公社が建設し管理を行っています。築年数も約50年となり、住民の高齢化も進み、管理維持のため建てかえなども視野に入りますが、高齢者の方も安心して暮らし続けることができるよう、行政からはどのような支援が受けられるのでしょうか。また、平成26年9月議会より話が出ている中央橋の現在の橋面補修工事の状況と、今後の予定を伺います。

**答** 所有者の方々の意見がまとまり、建てかえなどの方向になれば、建てかえなどの手法や必要な法的手続きなどの相談、利用可能な制度などの情報提供を行い支援します。また、一定の権利者合意が図られ、建物の更新計画などを策定する時点において必要な都市計画の変更について協議します。中央橋については、9月下旬から主に伸縮装置の交換、歩道のインターロックキング舗装及び車道舗装の打ちかえを行い、12月末に施工完了予定です。

### 発達支援の体制づくりを早急に

関係機関と調整し、検討する  
木原 宏 (たちかわ自民党・安進会)

**問** 発達障害は、できるだけ早い発見と対応が安定した社会生活のために重要だと言われています。市の相談業務から、医師による診断へスムーズにつなげるシステムを構築する必要があります。医学的な見解から診断できるのは医師のみであり、本市には大きな専門病院がないことから、地域で受診できる体制を構築すべきです。例えば、市が予算措置をして、地域の医療機関の優先枠を確保するなど、取り組みが必要だと考えます。

**答** 発達支援については、早期の取り組み、医師の診断を早く受けることが大切であり、そのために医療機関と連携していくことは非常に重要だと考えています。また、市内小児科への支援などについても、着実に取り組む必要があると考えています。初診で診断がつかない場合や診断後の支援など、持続可能な支援や連携の構築のために、どのような仕組みや体制が可能なのか関係機関と調整を図り、検討していきます。

### 会派名の変更について

9月27日、会派名変更の届け出があり、次のとおり会派名が変更となりました。

(新) 市民フォーラム  
(旧) 民進党・市民フォーラム

### 用語解説 「夜間中学」とは

市町村が設置する中学において、夜の時間帯に授業が行われる公立中学校の夜間学級。義務教育を終了できなかった方や諸事情により中学校で十分に学べなかった方のために設置されている。現在、都内に8校。

### 用語解説 「赤道」「青道」とは

古くから道路や水路として利用されていた土地のうち、法律上の道路や水路の敷地とされずにそのまま残った土地のことで、国有地である。公図に赤または青色で示されていたため赤道、青道と呼ばれる。